

# SQL Serverで

# ど〜んと と どいってみよう!

必ず役立つ  
現場のノウハウ

百田 昌馬

HYAKUTA, Shoma  
Supported by 松本 美穂  
<http://www.ittraining.jp/>

第2回

## SQL Serverの認証を極める (後編)

Level				
1	2	3	4	5

Technology Tools
<input checked="" type="checkbox"/> Visual Basic
<input type="checkbox"/> Visual C#
<input type="checkbox"/> Visual C++
<input checked="" type="checkbox"/> SQL Server
<input type="checkbox"/> Oracle
<input type="checkbox"/> Access
<input checked="" type="checkbox"/> ASP.NET
<input checked="" type="checkbox"/> Other: MSDE

Samples



### はじめに

「開発時にはうまく動いていたのに本番環境ではうまく動かない」。ASP/ASP.NETアプリケーションではよくある話ではないだろうか。ありがちなのは、開発時には1台のマシンでIISとSQL Server、Webブラウザの3役を試して問題なく動作するが、本番環境を想定してマシンを分けるとうまく動作しない。あるいは、開発機と本番機のOSが異なることで動作の違いが生じる（開発時はWindows XP、IIS 5.1で、本番環境ではWindows Server 2003、IIS 6.0を利用するなど）というケースもあるだろう。これらのトラブルは、SQL Server 認証やIIS認証、NTFSアクセス権が問題となって発生するが多い。そこで、今回はこれらのトラブルに陥らないようにするために、ありがちなエラーを

取り上げ、その対処方法を説明していく。



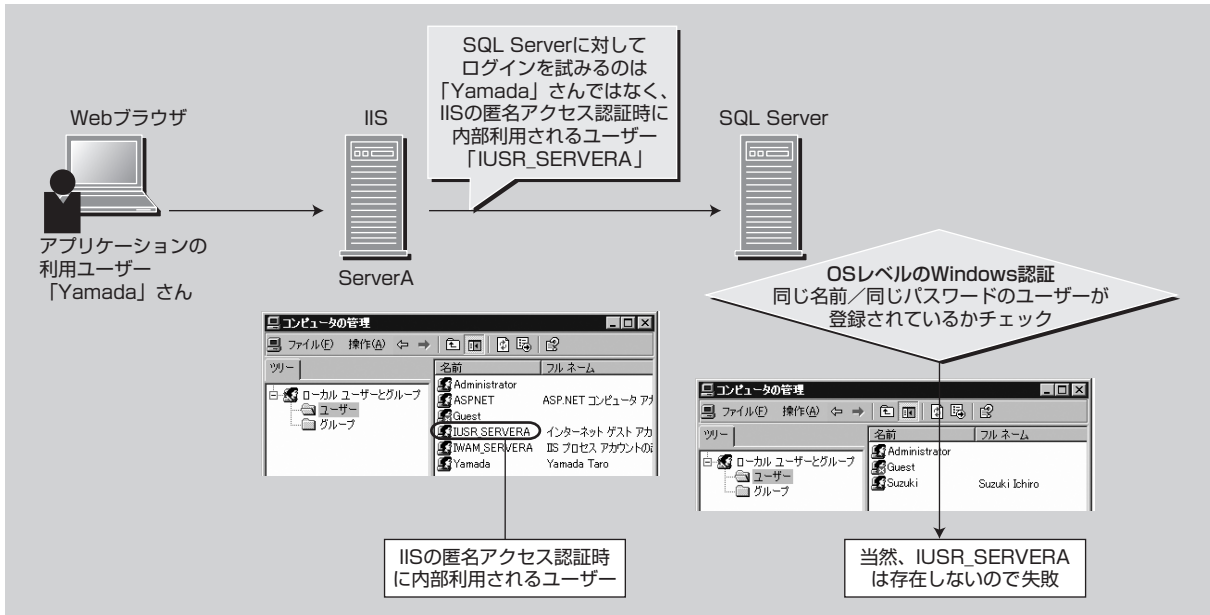
### IISとSQL Serverが別マシンの場合のエラー

まずは、ASP/ASP.NETを実行するIISとSQL Serverが異なるマシンの場合に発生する次のエラーについて説明していく。

```
-2147467259 (80004005)  
ユーザー '(null)' のログインに失敗しました。  
理由: SQL Server の信頼関係接続に関連付けられていません。
```

前回説明したように、エラーメッセージ内の「信頼関係接続に関連付けられていません」は、「OSレベルでのWindowsログオン認証(NTLM認証)に失敗した」という意味である。認証に失敗する理由は、SQL Serverへログインを試みるユーザーがIISマシン上の「特殊なローカルアカウント」になるため

図1：IISとSQL Serverが別マシンの場合の動作 (ASPの場合)



である。このアカウントは、ASPでは「IUSR\_マシン名」、ASP.NETではワーカークロセスの実行アカウントとなり、IIS 5.0/5.1 (Windows 2000/XP) では「ASPNET」、IIS 6.0 (Windows Server 2003) では「Network Service」となる。

以降では、このエラーを回避するための手順を説明していく。

### \*ASPの場合

ASPでは、SQL Serverへログインを試みるユーザーが「IUSR\_マシン名」となる。このユーザーは、IISの匿名アクセス認証時に内部利用されるアカウントであり、IISのインストール時に作成される。このアカウントは、図1のように当然SQL Server上には存在しないアカウントになるので、OSレベルでのWindows認証に失敗することになる。これを成功させるには、同じ名前/同じパスワードとなる「IUSR\_マシン名」をSQL Server上にも作成するようにする。しかしこのユーザーのパスワードは、IISによって内部的に管理されているので、パスワードを手動管理に変更するという作業も必要になる。具体的な手順は次のとおりである。

### IIS側の作業

**手順 1** IISの管理ツールである「インターネットインフォメーションサービス (IIS) マネージャ」を起動する。

**手順 2** 図2のように「既定のWebサイト」を右クリックして「プロパティ」をクリックする。「ディレクトリセキュリティ」タブを開き、「匿名とアクセス制御」セクションの「編集」ボタンをクリックする。「匿名アクセスを有効にする」セクションの「パスワード」を任意のパスワードへ変更する。なお、IIS 5.0/5.1 (Windows 2000/XP) の場合は、「IISによるパスワードの管理を許可する」チェックボックスのチェックをはずしてからパスワードを設定する。

図2：IUSR\_マシン名のパスワードを手動管理

